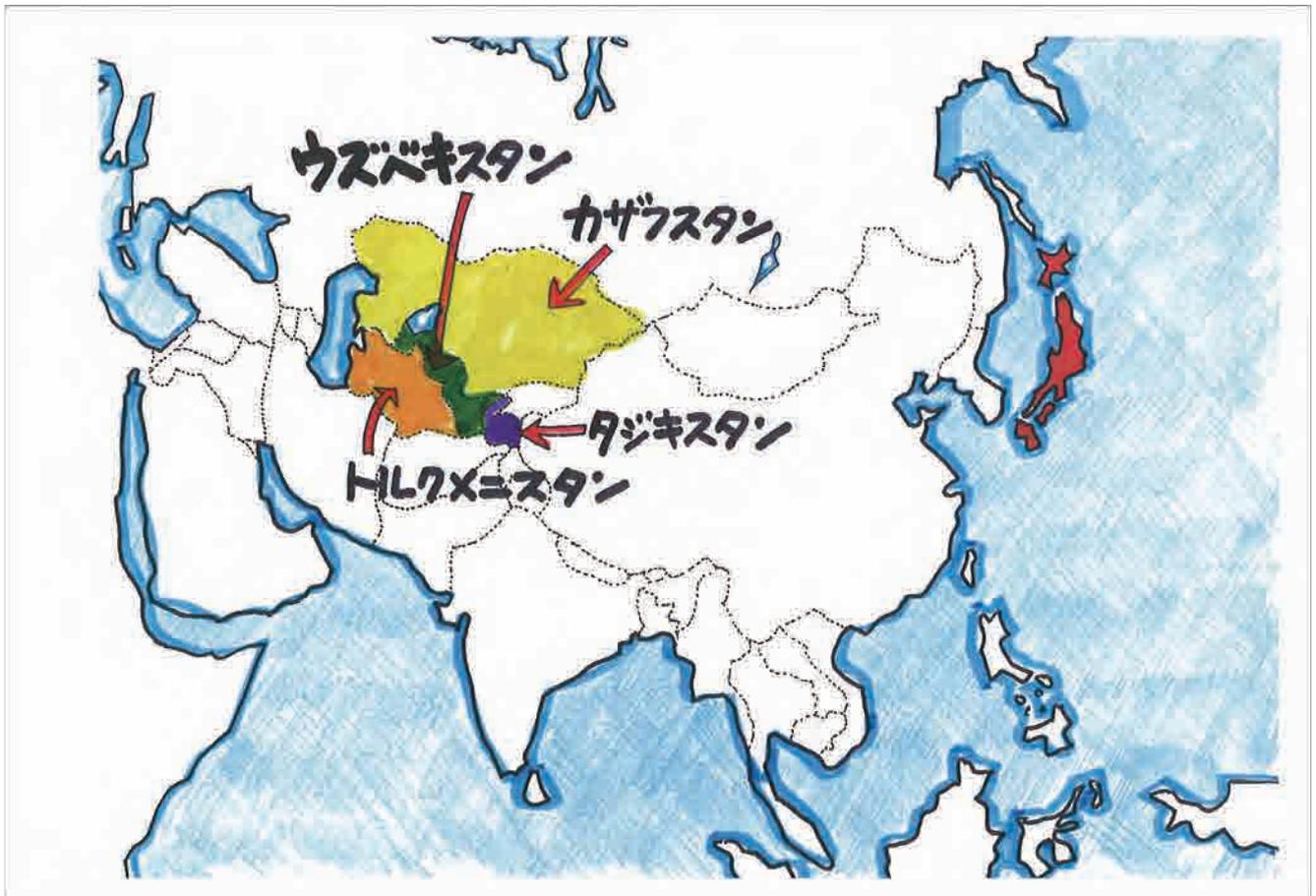


目次

- 1 はじめのうた
- 2 季節のカード (草木編)
- 3 童謡 たこのうた
- 4 早口ことば カザフスタン、ウズベキスタン、トルクメニスタン、
タジキスタン
- 5 今月の詩 砂山 北原白秋
- 6 たし算 同じ足し算
- 7 ことわざ 宝の持ち腐れ 短気は損気 棚からぼた餅
旅は道づれ世は情け 立つ鳥あとをにごさず
- 8 うた 角度のうた
- 9 俳句 小林一茶 与謝蕪村 松尾芭蕉
- 10 かぞえうた 5通 10通 15通 (ハガキ)
- 11 なぞなぞ
- 12 手あそびうた うさぎとかめ
- 13 今月のうた 明治大正の人物
- 14 四字熟語 一念発起 勸善懲悪 荒唐無稽
- 15 イメージトレーニング クロス君 (第10話 平安時代)
(イメージしてみましょう)
- 16 おはなし 金太郎
- 17 漢詩 建徳江に宿る
- 18 百人一首 僧正遍昭 道因法師 謙徳公 権中納言定家
- 19 復習コーナー
- 20 暗示 (静かなところで目を閉じて聞きましょう)

早口ことば

カザフスタン、ウズベキスタン、
トルクメニスタン、タジキスタン



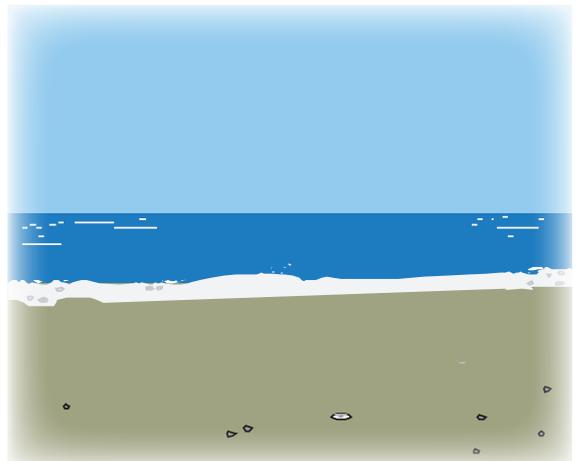
すな やま
砂 山

きたはらはくしゅう
北原白秋

うみ あらうみ むこ さど
海は荒海 向うは佐渡よ
すずめ^な啼^なけ啼^なけ もう日^ひはくれた
みんな^よ呼^よべ呼^よべ お星^{ほし}さま^で出たぞ

く すなやま しおな
暮れりや 砂山 汐鳴りばかり
すずめちりぢり また風^{かぜ}荒^あれる
みんなちりぢり もう誰^{だれ}も^み見えぬ

かえろかえろよ、菜^く莢^み原^{はら}わけて
すずめさよなら さよなら あした
うみ
海よさよなら さよなら あした



ことわざ

宝の持ち腐れ

役に立つものや優れた才能を持ちながら活用しないこと。



短気は損気

短気を起こすと、うまくいくはずのこともまとまらないなど、結局自分の損になる。



棚からぼた餅

苦勞せずして思いがけない幸運が転がり込んでくること。



旅は道連れ世は情け

この世を生きていくにも、思いやりの心を持って助け合っていく方が楽しい。



立つ鳥あとをにごさず

立ち去るときは、後が見苦しくないように、しっかり後始末をすること。



俳句

おちかた 遠方や かれの 枯野の 小 屋の ひ 灯の 見ゆる

こばやし いっさ
小林一茶



しぐるるや ねずみ 鼠のわたる こと 琴の上

よ さぶ そん
与謝蕪村



しおだい 塩鯛の は 齒ぐきも さむし 魚の 店

まつ お ば しょう
松尾芭蕉



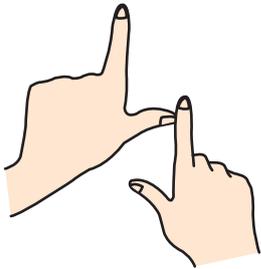
なぞなぞ

- 1 道は歩けないけど氷の上ならすいすい、なあに？
- 2 ひもをつけて空へあげるあそび、なあに？
- 3 つきはつきでも、カルタ取りのときにでてくるつきはなあに？
- 4 あけるとみんながおめでとうというのなあに？

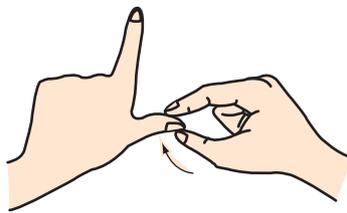


《うさぎとかめ》

(じゅんび)



① もし



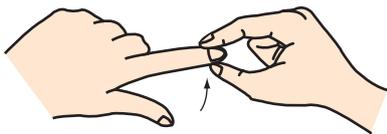
みぎ手のおやゆびを
ひきよせる

② もし



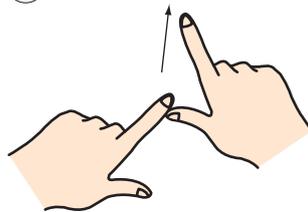
みぎ手のひとさしゆびを
ひだり手にあわせる

③ かめ



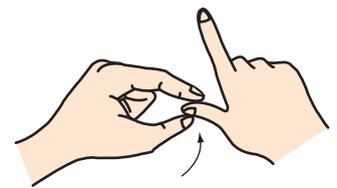
みぎ手のおやゆびを
ひきよせる

④ よ



みぎ手のひとさしゆびを
上にだす

⑤ かめ



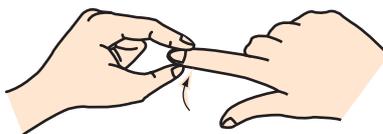
ひだり手のおやゆびを
ひきよせる

⑥ さん



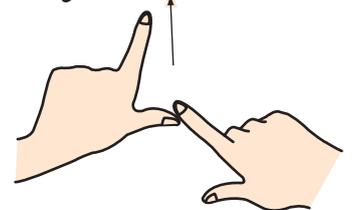
ひだり手のひとさしゆびを
みぎ手にあわせる

⑦ よ



ひだり手のおやゆびを
ひきよせる

⑧ ~♪



ひだり手のひとさしゆびを
上にだす

- ⑨ せかいのうちで おまえほど~♪
あゆみの のろい ものはない~♪
どうして そんなに のろいのか~♪

うたにあわせて、
①~⑧をくりかえす

- ⑩ ※2番
なんと おっしゃる うさぎさん~♪
そんなら おまえと かけくらべ~♪
むこうの こやまの ふもとまで~♪
どちらが さきに かけつくか~♪

めいじたいしょう じんぶつ
《明治大正の人物》

めいじたいしょうじだい だいひょう ぶんかじん
明治大正時代を代表する文化人

いがく せかい がんば きたざとしばさぶろう きん はっけん
医学の世界で頑張った 北里柴三郎はペスト菌の発見

しがきよし せきりきん はっけん のぐちひでよ おうねつびょう けんきゅう
志賀潔は赤痢菌の発見 野口英世は黄熱病の研究したよ

かがく せかい はっけん つづ
化学の世界で発見続く

たかみねじょうきち
高峰讓吉 アドレナリン

すずき うめ たろう ビー はっけん
鈴木梅太郎 ビタミンBを発見したね

ぶんがく せかい ふたばていしめい
文学の世界 二葉亭四迷

なつめ そうせき しょうせつ か しまざきとうそん わかなしゅう
夏目漱石は小説家 島崎藤村「若菜集」

ふくざわ ゆきち がくもん す か
福沢諭吉は「学問のすゝめ」を書きました

まさおか しき たかはまきよし よさのあきこ いしかわたくぼく
正岡子規や高浜虚子 与謝野晶子や石川啄木

はいく たんか せかい かつやく
俳句や短歌の世界で活躍したね

ひとびと ぶんか はってん ちから そそ
たくさんの人々 文化の発展に力を注いだよ



野口英世

いちねんほっ き
一念発起

思い立おもってあることを成なしとげようと決けっしん心すること。



かんぜんちょうあく
勧善懲悪

良よいことをすすめ、悪わるいことをこらしめること。

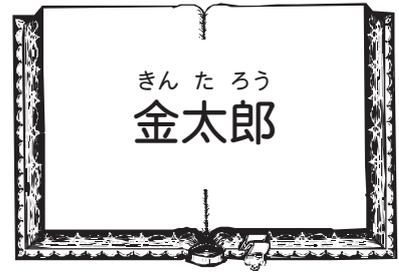


こうとう む けい
荒唐無稽

根拠こんきよがなくでたらめなこと。

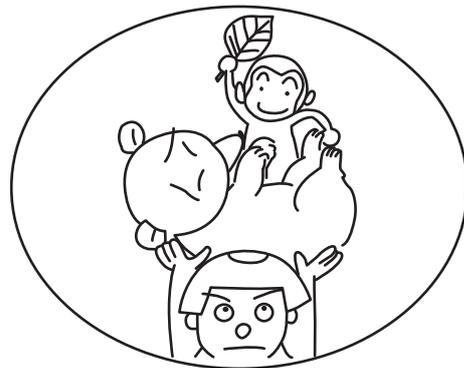
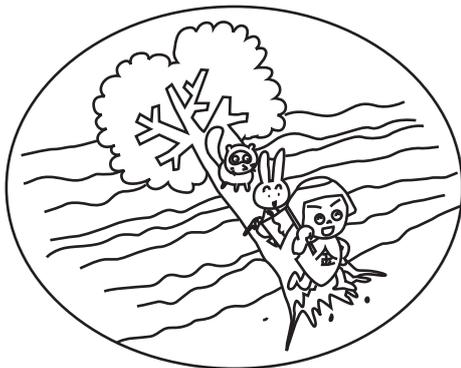
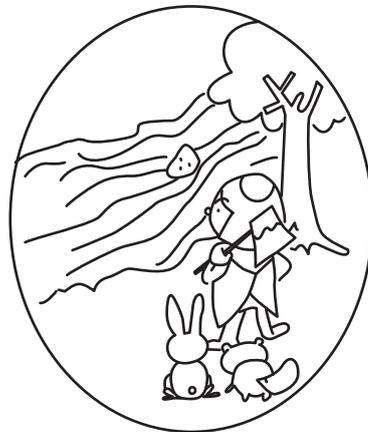
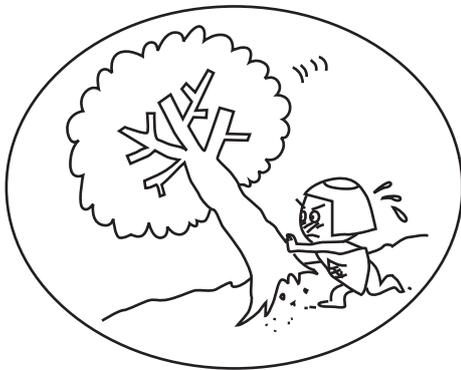


おはなし



「^{きん た ろ う}金太郎」は、^{ちからも}力持ちで^{こころやさ}心優しい^{おとこ}男の子の^{はなし}お話です。
お話を聞いた^{あと}後で、^{しつもん}質問にこたえてみましょう。

- 1 ^{きん た ろ う}金太郎と^{かあ}お母さんが^{おん せん}温泉に入っているとき、^{はい}どんな^{どうぶつ}動物が^き来ましたか。
- 2 ^{どうぶつ}動物たちと^{きん た ろ う}金太郎が、^とすもうを取ったらどうでしたか。
- 3 ^{どうぶつ}動物たちと^{きん た ろ う}金太郎は、^{なに}何を^{ひろ}拾いにいきましたか。
- 4 ^{やま}山の^{おく}奥へ^{はい}入り込み、^{だれ}誰に^あ会いましたか。
- 5 ^{きん た ろ う}金太郎は、^{そこ}そこでどうしましたか。



建徳江に宿る
けんとくこうやど

孟浩然
もうこうねん

舟を移して 烟渚に泊る
ふねをうつして えんしよとま
日暮客愁新 新たなり
にちぼかくしゆうあら
野は曠くして 樹に低れ
のひろひろき た
江は清くして 月に近し
こうきよして つきてんひとちか

百人一首

あま 天つ風
くも 雲の通ひ路
かよ 吹き閉ぢよ
い 姿しとどめむ
お をとめのすかた

(僧正遍昭)

おも 思ひわび
いのち 命は
あるものを
う 憂きにたへぬは
なみだ 涙なりけり

(道因法師)

あは 是れとも
い 思ほえで
ひと 身ふべき人は
おも 思ほえで
なみだ 涙なりけり

(謙徳公)

こ 来ぬ人を
ひと 焼くほの浦の
うら 夕凧に
しお 身もこがれつつ

(権中納言定家)



道因法師